

新型コロナウイルス感染症の発生について（第6報：最終）

10月28日に当院医師のコロナウイルス感染判明後、11月2日までに計19名（医師・研修医9名、看護師8名、事務員1名、患者1名）の感染者を確認いたしました。11月3日以降、本日まで新たな感染者はなく、保健所の評価を踏まえてクラスターは終息したものと判断いたしました。

外来診療および入院の制限を行っていた整形外科の診療につきましては、11月19日から通常診療に戻ります。引き続き、地域基幹病院として、皆さまに安心・安全な医療を提供できるよう尽力してまいります。

この度は、当院における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生により、多くの患者さま、ご家族の皆さま、地域の皆さま、近隣医療機関の皆さま、ならびに東部保健所の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけいたしました。心よりお詫び申し上げます。

今後も職員への健康管理教育を徹底し、感染防止対策に努めてまいります。皆さまのご理解とご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

2020年11月17日

順天堂大学医学部附属静岡病院

院長 佐藤 浩一